

Windows XP での操作手順

Mac OS X での操作手順

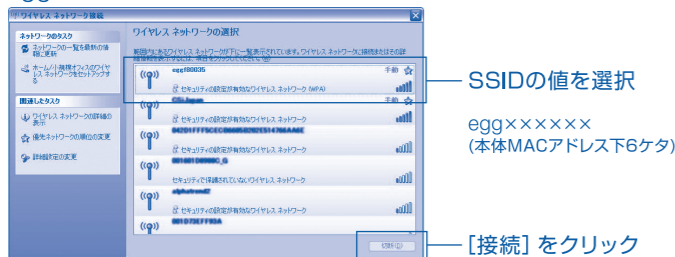
eggの管理画面について

1. スタートボタン→[接続]→[ワイヤレスネットワーク接続]をクリックします。



[ワイヤレスネットワーク接続]をクリック

2. ワイヤレスネットワークの一覧が表示されますので、eggのSSIDの値を選択して [接続] をクリックします。

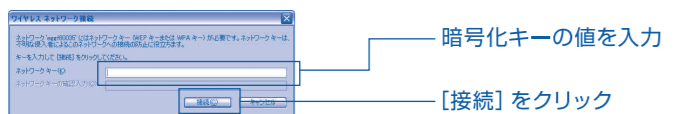


SSIDの値を選択
egg××××××
(本体MACアドレス下6ケタ)

[接続] をクリック

メモ: eggのSSIDの初期値は、egg××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。MACアドレスは装置底面に記載されています。(本書裏面の図を参照)

3. eggの暗号化キー(WPAキー)の値を下記のように入力して、[接続] をクリックします。

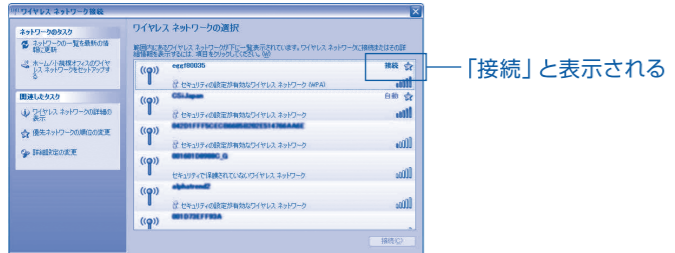


暗号化キーの値を入力

[接続] をクリック

メモ: eggのWPAキーは、iWWRJ××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。
※アルファベットは小文字を入力
MACアドレスは装置底面に記載されています。(本書裏面の図を参照)

4. 接続が完了すると、ワイヤレスネットワークの一覧に、[接続]と表示されます。



[接続]と表示される

※ご利用にはWiMAXサービス事業者との回線契約が必要です。
※Windows 7、Windows VISTA、Windows XPは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。
※Mac OSは米国その他の国で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。
※WiMAX Forumは、WiMAX Forumの登録商標です。WiMAX、WiMAX Forumロゴ、WiMAX Forum Certified、その他全ての商標は、それぞれの権利者の所有物です。

【本製品に関するご注意】
1)本クイックガイドは株式会社ソフトアンドハードの著作物です。本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は高度医療現場などの人命に関する設備機器や工場などの生産設備機器などに組み込んでの使用は意図されておりません。
3)本製品は日本国内の仕様となっております。本製品を海外で使用された場合、弊社は一切の責任を負わないものとします。
4)本製品のケースを開けたり改造した場合、弊社の保証は適用されません。また、その運用結果について弊社は一切の責任を負わないものとします。
5)本製品を運用しそれによって生じた結果の影響について、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

株式会社 ソフトアンドハード

〒140-0013 東京都品川区南大井3-20-11-1F TEL:03-3764-4311/FAX03-3764-4313 <http://www.softandhard.co.jp/egg/>

開発元: interbro

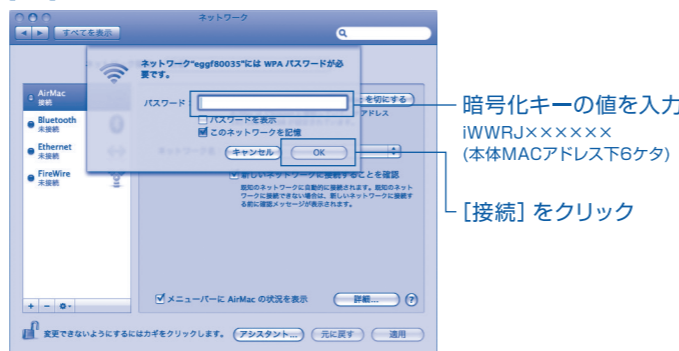
1. [ネットワーク] をクリックします。[ネットワーク名] から、eggのSSIDの値を選択して、クリックします。



SSIDの値を選択
egg××××××
(本体MACアドレス下6ケタ)

メモ: eggのSSIDの初期値は、egg××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。MACアドレスは装置底面に記載されています。(本書裏面の図を参照)

2. eggの暗号化キー(WPAキー)の値を下記のように入力して、[OK] をクリックします。



暗号化キーの値を入力
iWWRJ××××××
(本体MACアドレス下6ケタ)

[接続] をクリック

メモ: eggのWPAキーは、iWWRJ××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。
※アルファベットは小文字を入力
MACアドレスは装置底面に記載されています。(本書裏面の図を参照)

3. 接続が確認できれば、画面を閉じます。



確認し、画面を閉じる

- 2台目以降の接続方法も同じ手順になります。(最大7台まで接続可(※推奨5台))
- 詳細設定に関しては、ユーザーズマニュアルをご参照ください。
<http://www.softandhard.co.jp/egg/>

eggはご購入後、電源スイッチを入れるだけですぐにお使いいただけます。セキュリティのためのパスワードを変更したり、eggのファームウェアをアップグレードする場合はPCのブラウザからeggの管理画面にWiFi経由でログインし、設定を変更してください。

1. eggとWiFi接続されているPCのブラウザのURL欄に「http://192.168.1.1/」と入力し、エンターキーもしくはリターンキーを押します。
2. user管理画面ログイン用のウィンドウが表示されますのでユーザー名とパスワードを下記のように入力して管理画面を表示します。



ユーザー名は「user」です。

パスワードは「OrBnK12」です。

※管理画面にログイン後、セキュリティ上の観点からユーザー名、パスワードはすぐに変更をお願いします。

3. eggの管理画面が表示されたらWiFiの設定を変更します。



4. 管理画面の使い方についてはWEB上の「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
<http://www.softandhard.co.jp/egg/>

eggは電源を入れるだけですぐにお使いいただけます。高度な設定を行う場合には管理画面にログインする必要があります。

製品仕様

WIMAX インターフェイス	IEEE802.16e-2005	通信周波数	2.5~2.7GHz帯	
		伝送方式	OFDMA方式	
Wi-Fi インターフェイス	無線規格	IEEE802.11b、IEEE802.11g	最大出力	23dBm
	通信周波数	2.4GHz帯		
	チャンネル	1~7ch		
	伝送方式	IEEE802.11b DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式		
	信号速度	IEEE802.11g OFDM (直交周波数分割多重)		
		IEEE802.11g	1~11Mbps	
		IEEE802.11g	1~54Mbps	
		ネットワーク規格	IEEE802.11b/g	

ハードウェア	外形寸法	約110 (W) × 61.8 (D) × 28.3 (H) mm
	質量	約130g
	動作環境	動作温度 0~50℃ 相対湿度 0%~80% (結露無き事)
	電源	ACアダプタ 入力:AC 100-240V、50/60HZ、0.3A
	バッテリー	3.7V内蔵充電式のリチウムポリマーバッテリー 連続通信時間 最大約5時間 (フル充電時)
	フル充電時間	約150分 (80分で約80% (約4時間使用可能))

⚠️ ご注意

設置場所

- 本製品を炎天下の車のダッシュボードや直射日光のあたる場所、ストーブ、ヒーターなどのそばで使用しないでください。機器の変形、故障の原因となります。
- 本製品を温度変化の激しい場所(クーラーの近くや暖房機のそば)に置かないでください。製品内部に結露が発生し、火災、故障の原因となります。
- 本製品を台所や浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。故障の原因となります。

本製品の廃棄について ●本製品を廃棄する際、地方自治体の条例にしたがってください。

禁止事項

- 本製品の上に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となります。
- 屋外で使用中に雷が鳴り出したらすぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。落雷による感電の原因となります。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

お問い合わせ

eggについての情報とお問い合わせは下記までお願いいたします。

eggについての製品情報とお問い合わせはホームページをご覧ください。

<http://www.softandhard.co.jp/egg/>

保証規定

1 保証範囲

本製品をクイックガイドおよびWEB上のユーザーズマニュアルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理もしくは弊社の判断により同等品へ交換させていただきます。なお、修理のため交換された本体は返却できません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体のみでAC電源アダプタなどの添付品は保証の対象外とさせていただきます。

3 修理依頼

本製品の修理を弊社に依頼される場合は「本製品と保証書」を揃えて弊社へお持込みください。送付される場合の費用はお客様ご負担とし、弊社からの返送費用は弊社負担とさせていただきます。なお、ご送付時の損傷を防ぐため、できるだけご購入時の箱、梱包材をご使用ください。

4 保証適用外の事例

- 本製品の保証書をご提示いただいても以下の場合は有償修理となります。
- 1)ご購入日から保証期間が経過してしまった場合。
 - 2)修理をご依頼の際、保証書のご提示がない場合。
 - 3)保証書の所定事項(製造番号、お名前、ご住所、販売店欄など)が未記入の場合。
 - 4)火災、地震、水害、落雷などの天変地変、または異常電圧による故障もしくはは損傷の場合。
 - 5)接続時の不備による故障もしくはは損傷、または他の機器に起因する故障もしくはは損傷の場合。
 - 6)ご購入後の輸送不備、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくはは損傷の場合。
 - 7)クイックガイドおよびWEB上のユーザーズマニュアルに記載の使用法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくはは損傷の場合。
 - 8)本製品を改造、調整、部品交換などをされた場合。
 - 9)その他、弊社の判断に基づき、有料と認められる場合。

5 弊社免責

弊社は本製品の使用によって生じたお客様の保存データの消失など、直接および間接の損害について一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

WiMAX&Wi-Fi 一体型ルータ iWWR-1000J

egg クイックガイド

本クイックガイドでは、本製品を使用してインターネットに接続するまでの手順を説明しています。セットアップを始める前に...

- パソコンのパーソナルファイアウォールや、OSに標準装備のファイアウォールを利用している場合は、一時的にOFFにするか各種データパケットの透過を許可する設定に変更してからセットアップしてください。
- 本製品が使用している2.4GHz帯の無線LAN (WiFi) 電波は他のルータや電子レンジなどにも利用されています。干渉する場合はそれらの機器からできるだけ離してください。

注意

- 本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープなどの機能には対応しておりません。
- 本製品はOMA-DM1には対応しておりません。
- 本製品は単体で動作するWiMAXモバイルルータですので設定用CD-ROMなどは付属していません。

この製品は、UQ WiMAXネットワーク環境でご使用になれますが、本製品の品質等に関してUQコミュニケーションズ株式会社が何ら保証するものではありません。

1 eggを充電する

最初にegg本体横の保護用タブを引き出し、ACアダプタを差し込んで充電してください。eggのパワーランプが赤色から緑色になったらフル充電完了です。
(eggは充電しながらの使用もOKですので固定型WiFiルータとしてもご利用できます。)

3 WiMAX ランプを確認する

ランプが緑色の点灯時は電波が強レベルを示していますのでそのままお使いください。橙色の点灯は中レベルの電波状態ですので問題なくご利用いただけます。赤色の点灯時はWiMAXに電波が届いていないか非常に弱いという意味ですので、WiMAX エリア内に移動してお試しください。

3LED ランプ

WiMAX信号ランプ

WiMAXの通信状態は、色で電波の強さを表示します。

- 【電源ON後】
- 赤色点灯・・・WiMAX電波サーチ中(約15秒間)
 - 橙色が0.5~1秒点灯したあと下記を表示します。
(橙色と赤色が交互に点滅すれば接続エラー)
 - ◎赤色点灯・・・圏外もしくは電波弱レベル
 - ◎橙色点灯・・・電波中レベル
 - ◎緑色点灯・・・電波強レベル
- 【電源OFF時】
- ※青色点滅・・・ソフトのアップグレードがあります



Wi-Fiランプ

安定したWi-Fiの通信状態になると緑色に変わります。色が付かない・・・準備中または故障
◎緑色・・・良好

パワー/バッテリーランプ

- 【バッテリー充電器の未接続時】
バッテリー残容量を示す表示をします。
- ◎赤色・・・0~20%
 - ◎朱色・・・20~50%
 - ◎緑色・・・50~100%
- 【バッテリー充電器の接続時】
バッテリーの充電が開始され充電中とFULL充電を示す表示をします。
- ◎赤色・・・充電中
 - ◎緑色・・・FULL充電
- ※電源のON/OFFともにバッテリーの充電中は同じ表示(上記)となります。

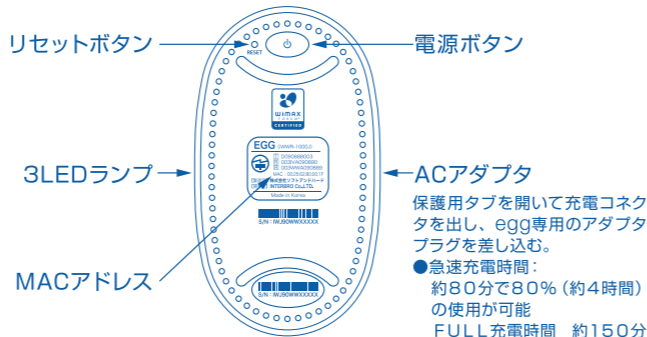
箱の中身をチェック

- egg 本体 (1台)
 AC アダプタ (1台)
 クイックガイド (本紙1枚)

WiFiデバイス共通暗号化キー(WPA)

iWWRJ××××××
 ××××××部分は本体MACアドレス下6ケタ。※アルファベットは小文字を入力
 ※MACアドレスは装置底面に記載されています。(下記の図を参照)

本体各部の名称/機能



2 eggの電源を入れる

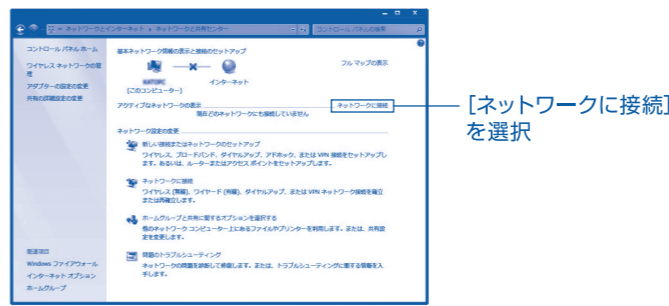
egg裏面の電源ボタンを約4秒間押し、eggを起動します。パワーランプが緑色に点灯し、WiMAXランプが赤/橙/緑のいずれかの色で点灯し、続いてWiFiランプが緑色に点灯します。
も、WiMAXランプが赤色と橙色の交互で点滅していたら接続エラーです。

4 WiFi ランプを確認する

WiFiランプが緑色になったらWiFi対応各デバイス(ノートPCやスマートフォンなど)のワイヤレスネットワーク表示の中からeggのSSID(例: egg+MACアドレス下6桁xxxxxx)を選びeggとWiFi接続してください。

Windows 7 での操作手順

1. スタートボタン→[コントロールパネル]の順にクリックします。
2. [ネットワークの状態とタスクの表示]の[ワイヤレスネットワーク接続]をクリックします。



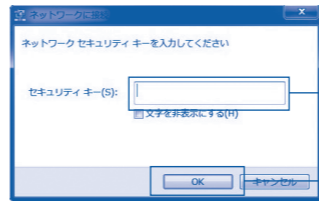
[ネットワークに接続]を選択

3. eggのSSIDの値を選択して、[接続]をクリックします。



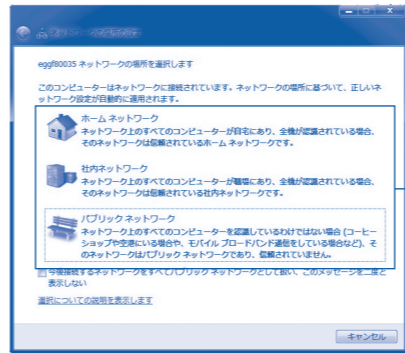
SSIDの値を選択
 メモ: eggのSSIDの初期値は、egg××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。MACアドレスは装置底面に記載されています。(左記の図を参照)

4. [ネットワークセキュリティキーを入力してください]に、eggの暗号化キー(WPAキー)の値を下記のように入力して、[OK]をクリックします



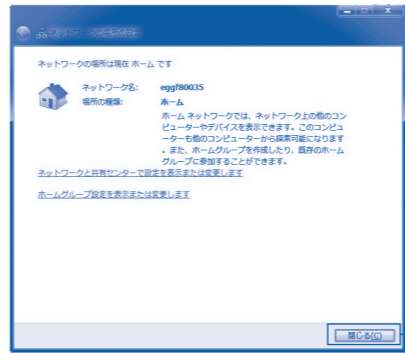
暗号化キーの値を入力
 メモ: eggのWPAキーは、iWWRJ××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。※アルファベットは小文字を入力
 MACアドレスは装置底面に記載されています。(左記の図を参照)
 [OK]をクリック

5. [ネットワークの場所の設定]画面で、「家庭」、「職場」または「公共の場所」からネットワークの場所を選びます



ネットワークの場所を選択

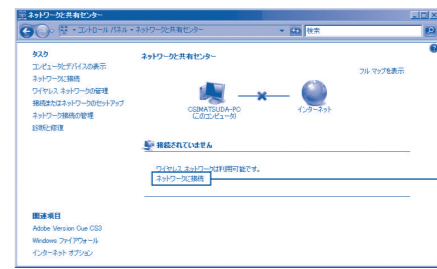
6. 「ネットワークの場所は現在○○です」メッセージが表示されたら、[閉じる]をクリックします



[閉じる]をクリック

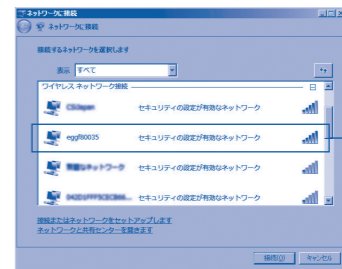
Windows VISTA での操作手順

1. スタートボタン→[コントロールパネル]の順にクリックします。
2. [ネットワークと共有センター]の[ネットワークに接続]をクリックします。



[ネットワークに接続]を選択

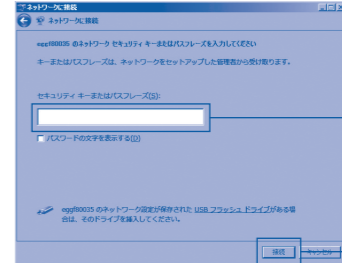
3. [接続するネットワークを選択します]に対して、eggのSSIDの値を選択して、[接続]をクリックします。



SSIDの値を選択
 egg××××××(本体MACアドレス下6ケタ)

メモ: eggのSSIDの初期値は、egg××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。MACアドレスは装置底面に記載されています。(左記の図を参照)

4. [セキュリティキーまたはパスフレーズ]に、eggの暗号化キー(WPAキー)の値を下記のように入力して、[接続]をクリックします。

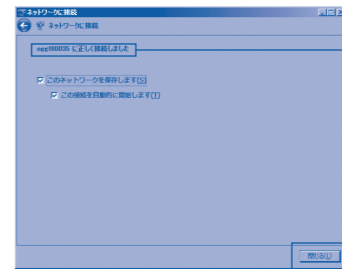


暗号化キーの値を入力
 iWWRJ××××××(本体MACアドレス下6ケタ)

[接続]をクリック

メモ: eggのWPAキーは、iWWRJ××××××(本体MACアドレス下6ケタ)です。※アルファベットは小文字を入力
 MACアドレスは装置底面に記載されています。(左記の図を参照)

5. 「xxxに正しく接続しました」メッセージが表示されたら(xxxは、手順3で選択したSSID)、[閉じる]をクリックします。



メッセージを確認

[閉じる]をクリック

egg (iWWR-1000J) 保証書

1. 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使い方方で万一故障した場合には、お買い上げの販売店を窓口として1年間無償で修理致します。
2. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - ①お買い上げ後の取扱不注意による故障、損傷。
 - ②当社の技術者以外の方が修理・分解・調整・改造等をされたもの。
 - ③火災・地震・雷・風水害・および指定以外の使用電源などによる故障、損傷。
 - ④保証書のご提示が無い場合、所定事項の未記入または字句を訂正された場合。
3. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN.)

保証期間	お買い上げの日より1年間				
お客様	お名前				様
	電話番号	()			-
	メールアドレス				
	ご住所	〒□□□□□□□□			
販売店	お買い上げ年月日	西暦	年	月	日
	住所・店名				
	電話番号	()			-
製造番号					